

財政公表

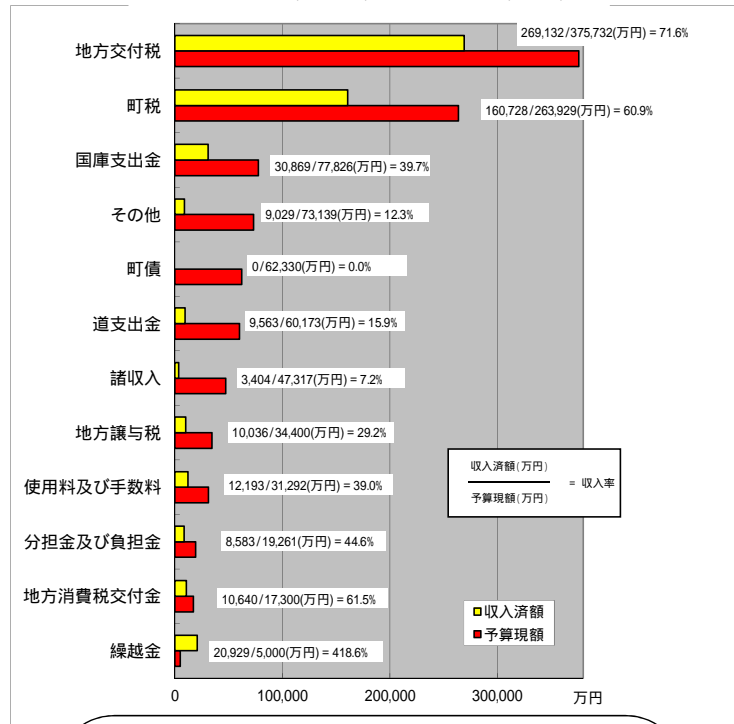
平成23年度
上半期

各図表等は平成23年9月30日現在のもので、1万円未満は端数処理しています。
人口...19,381人 世帯数...7,644世帯

町では地方自治法第243条の3第1項及び芽室町自治基本条例第15条第3項並びに芽室町「財政状況の作成及び公表に関する条例」の規定に基づき、地方公共団体の家計簿といえる財政状況を公表します。町民の皆さんに納めていただいた税金などがどのように使われているかを知っていただき、町政に対するご理解とご協力をお願いするものです。

今回は平成23年度上半期(平成23年4月1日から9月30日まで)の一般会計・特別会計の執行状況と公営企業(事業会計)の経理状況についてお知らせします。

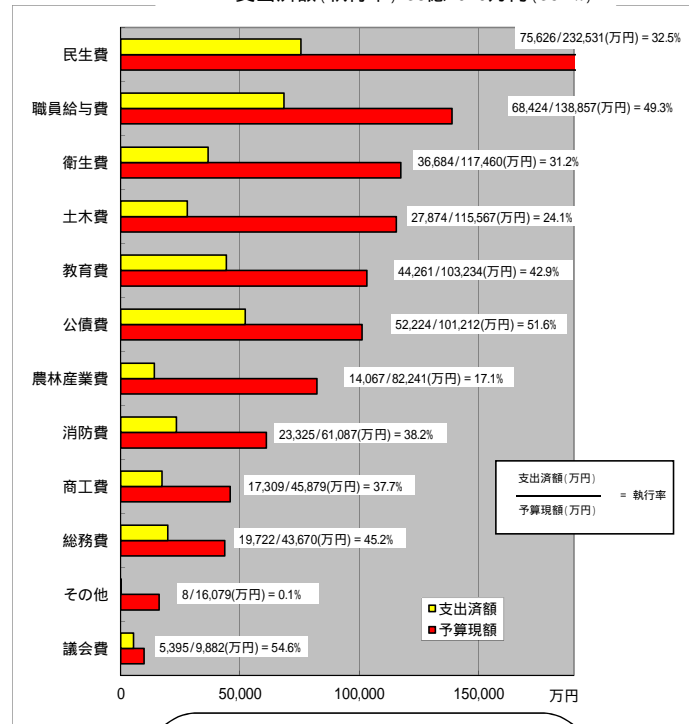
一般会計(歳入) 予算現額106億7699万円
収入済額(収入率) 54億5106万円(51.1%)



(歳入)

地方交付税...町の財政状況に応じて国から交付されるもの
町税...町民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税、都市計画税などの税収
国庫支出金...特定の事業に対して国から交付されるもの
その他...地方特例交付金、財産収入、繰入金など
町債...大きな事業を行うために国や銀行などから調達する借金
道支出金...特定の事業に対して道から交付されるもの
諸収入...預金利子、貸付金元利収入など
地方譲与税...国税として徴収したものを、国が一定の基準により町に対して譲与するもの
使用料及び手数料
...施設の利用(例:体育館使用料)や特定の事務(例:住民票手数料)により利益を受ける方から実費負担的なものとして徴収するもの
分担金及び負担金
...事業により利益を受ける方から徴収するもの(例:土地改良事業の受益者負担金)
地方消費税交付金...人口と従業員数に応じて交付されるもの
繰越金...前年度決算での余剰金を繰り越したもの

一般会計(歳出) 予算現額106億7699万円
支出済額(執行率) 38億4919万円(36.1%)



(歳出)

民生費...高齢者や障がい者等の福祉サービスなど
職員給与費...職員の給料や手当など
衛生費...健康づくり推進や各種検診、ごみ処理など
土木費...道路や橋、公園、公営住宅の整備など
教育費...教育、文化、スポーツの振興など
公債費...借り入れたお金の返済など
農林産業費...農業、林業、畜産の振興など
消防費...消防や火災予防等の災害対策など
商工費...商工業や観光の振興など
総務費...戸籍、税務、財産管理など
その他...災害復旧費、予備費など
議会費...議会運営など

予算

平成23年度の予算は、町税は昨年と同様に天候不順による農業所得の落ち込みを危惧していましたが、前年度当初予算額をやや上回る収入見込みとなったこと、国の地方財政対策による地方交付税の増などから財源確保にあたっては基金充当を最小限にとどめることができました。しかし、長引く経済不況や雇用不安の影響により、産業・経済等の展望は不透明であることから、依然として財源確保は厳しい状況にあります。子どもセンターの建設、特別養護老人ホーム建設への支援、一般会計から病院事業会計への繰出し金の見直し、消防庁舎の耐震改修事業など、子どもから高齢者までが地域の中で安全で安心した暮らしを支える予算編成としました。

この結果、一般会計ほか7特別会計2事業会計を合わせた予算総額は18億5,561万円で、前年度比2.9%の増となりました。

その後、当初予算の調整後に生じた事由に基づき、補正予算により9月末までに一般会計ほか7特別会計、2事業会計あわせて4億5,851万円を追加し、補正後の予算額は19億2,039万円となっています。

一般会計...町の行政運営に必要な経費を中心に計上するものです。

平成23年度の一般会計歳入歳出予算は前年度当初予算(97億2,800万円)との比較では4億8,900万円増の102億1,700万円でスタートしました。

その後、8度の補正を行い、4億5,999万円追加し、現在の予算額は106億7,699万円となっています。

補正の主なものは、歳入では町税や普通交付税の追加、歳出ではジャガイモシストセンチュウ蔓延防止対策事業補助金の追加、9月の大雨による災害復旧工費の追加などを行っています。

特別会計

…特別な事業の歳入や歳出を一般の歳入・歳出と区別して計上するものです。

一般会計に対して、特定の事業を行う場合に一般の歳入歳出と区分して処理する会計です。
平成23年度の当初予算は、7会計合わせて48億8,792万円でしたが、補正を行い1,252万円追加し、49億44万円となっています。

特別会計名	現計予算額 (万円)	構成比 (%)	歳入		歳出	
			収入済額 (万円)	収入率 (%)	支出済額 (万円)	執行率 (%)
国保健康保険特別会計	238,080	48.6	83,429	35.0	102,159	42.9
後期高齢者医療特別会計	19,125	3.9	6,643	34.7	6,765	35.4
介護保険特別会計	132,128	26.9	60,971	46.1	54,572	41.3
地域開発事業特別会計	7,765	1.6	6,980	89.9	924	11.9
公共下水道特別会計	69,457	14.2	16,800	24.2	28,518	41.1
集落排水特別会計	10,641	2.2	2,076	19.5	2,522	23.7
簡易水道特別会計	12,848	2.6	3,199	24.9	5,184	40.3
合計	490,044	100	180,098	36.8	200,644	40.9

[注] 赤字で表示した特別会計については、転用(他会計[一般会計など]から一時的に借入する)により、収支のバランスを図っています。

町有財産

…役場庁舎、消防施設、校舎、公園等の行政目的達成のために使用する「行政財産」とそれ以外の「普通財産」があります。

	土地 (㎡)	建物 (㎡)
行政財産	7,582,499	191,145
普通財産	11,360,050	-
合計	18,942,549	191,145

事業会計

…地方公営企業法に基づき、独立採算制で事業を行っている水道や病院などの公営企業の会計を計上するものです。

区分	収益的収支 (万円)	資本的収支 (万円)	
上水道事業	現計予算額	43,073	28,851
	収入	20,131	0
	支出	10,666	9,433
	概要	平成23年9月30日現在 給水人口 15,588人 給水戸数 6,674戸	

区分	収益的収支 (万円)	資本的収支 (万円)	
公立芽室病院事業	現計予算額	259,380	12,993
	収入	115,698	65
	支出	105,185	6,700
	概要	平成23年9月30日現在 診療科 11科 病床数 150床 入院患者延べ人数 17,920人 外来患者延べ人数 49,419人	

地方債

…公共施設の建設事業費など多額の財源を必要とする場合の長期の借入金。その経費については、町民の皆さんの世代間の公平を図り、長期の負担を分割するために「地方債」という借入金を活用しています。

事業名	現在高 (万円)	構成比 (%)	町民1人 あたり (円)	1世帯 あたり (円)
一般会計	843,227	51.1	435,079	1,103,123
公共下水道特別会計	356,732	21.6	184,063	466,682
集落排水特別会計	74,081	4.5	38,223	96,914
簡易水道特別会計	44,372	2.7	22,895	58,048
上水道事業会計	219,203	13.3	113,102	286,765
公立芽室病院事業会計	111,342	6.8	57,449	145,659
合計	1,648,957	100.0	850,811	2,157,191

町が出資している法人

北海道私学振興基金協会 十勝広域森林組合 北海道農業信用基金協会 北海道信用保証協会 北海道農業開発公社 北海道土地改良事業団体連合会
北海道市町村職員福祉協会 十勝中部広域水道企業団 北海道勤労者信用基金協会 十勝ふるさと市町村圏基金 北海道暴力追放センター
北海道健康づくり財団 北海道社会福祉施設運営財団 十勝圏振興機構 アイヌ文化振興・研究推進機構 めむろ新嵐山(株) 地方公共団体金融機構